

## 岩見沢市「健康と生活に関する意識調査」概要

- |   |        |   |
|---|--------|---|
| 1 | 目的     | 北海道大学 COI との連携のもと、市民の健康状態や生活状況などを把握するとともに、市が実施している健康づくり関連事業の効果を検証し、健康施策へ反映させることに加え、健康に暮らすための生活習慣や健康状態を明らかにすることなどを目的に調査を実施（前回は平成 30 年度に実施）   |
| 2 | 対象     | (1)20 歳以上の市民の中から無作為に抽出した 10,000 人<br>(2)前回（H30 年度）の調査回答者のうち、(1)で抽出されなかった市民 2,412 人<br>(3)市職員・保健推進員 1,238 人<br><span style="float: right;"><u>合計 13,650 人</u></span>   |
| 3 | 調査票    | (1)健康と生活に関する意識調査<br>(2)あなたの食習慣を知るための質問票   |
| 4 | 調査項目   | (1)健康と生活に関する意識調査 164 問（前回 115 問）<br>①健康に関するもの<br>最近の体調／日常生活への健康問題の影響／直近の健康問題の影響規模<br>既往歴／服薬状況／健診／喫煙／飲酒／睡眠／身体活動／栄養／口腔<br>心の健康<br>②生活状況に関するもの<br>家庭状況（婚姻状況・同居の家族の人数）／コロナ禍における生活状況<br>精神状況／ボランティア等の参加頻度／地域社会とのつながり<br>家族・親戚・友人とのつながり／パソコン等の使用／自立状況／介護予防／<br>ヘルスリテラシー／男女平等について<br>③健康づくり事業に関するもの<br>健康ポイント・COI 等の認知／ひろばの利用歴など<br>(2)あなたの食習慣を知るための質問票 80 問（前回 80 問）<br>①食習慣に関するもの<br>最近 1 か月で食べた頻度（肉、魚、野菜、お菓子、果物、米、パン等）<br>朝食の頻度など |
| 5 | 発送時期   | 10 月 29 日発送   |
| 6 | 周知方法   | (1)広報（10 月号）<br>(2)ホームページ   |
| 7 | 費用     | 調査及び集計に係る費用は北大COIが負担  |
| 8 | 前回との違い | (1)質問数 ●H30 195 問 ●R3 244 問<br>（コロナ禍における生活状況・ヘルスリテラシー・男女平等等の質問を追加）<br>(2)調査票による回答のほか、インターネットでの回答も可  |
| 9 | その他    | (1)健康づくり事業の効果検証を目的に健康関連情報（健診結果、健康ポイントの参加、健康チェックの結果、医療費、介護状態など）等と突合せさせることがあるため、個人情報の記載も依頼<br>(2)回答者には、結果票（食事・栄養の特徴とアドバイス）の返却と健康ポイント 10 ポイント付与  |

拠点名称：「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」

代表機関	北海道大学	プロジェクトリーダー	吉野正則 北海道大学 産学・地域協働推進機構 客員教授/ 株式会社日立製作所 シニアプロジェクトマネージャー
幹事自治体	岩見沢市	幹事機関	(大学等) 国立成育医療研究センター (企業等) 北海道、(株)日立製作所
参画機関	(大学等) 札幌市立大学、小樽商科大学、北里大学、医薬基盤・健康・栄養研究所、政策研究大学院大学 (企業等) 株式会社セコマ、株式会社ツルハホールディングス、株式会社ニトムズ、株式会社ORSO、公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター、住友生命保険相互会社、東日本電信電話株式会社、ピジョン株式会社、プラチナ構想ネットワーク、ミュージックセキュリティーズ株式会社、森永乳業株式会社、NPO法人 妊婦のくらし、SUNDRED株式会社、札幌市、小樽市		

プロジェクトの概要

自分のこころとカラダを理解できるしくみをつくる。自分の選択肢を増やしていくことができ、若者が、他者（ひと）とともに、自分らしく幸せに生きる社会を実現する。

自分らしく生き、望めば望んだ時に産み、安心して育てられるまち、人が育ち、途切れない学びがある。住みたいなる、行ってみたいなるまちには、新しいひとの流れができる。

誰もが活躍できる地域社会を、岩見沢市とともにめざし、少子化を克服していく。

同世代の学生と一緒に歩む“若者コホート”をデジタル空間に構築し、若者のこころとカラダを繋げる。こころ・意識の変化、体の変化を、自分で気づく、自分も知る。生体試料は、自分と未来の若者の健康指標となる。日本で初めて包括的なプレコンセプションケアを小児期から開始し、ヘルスケアリテラシーの向上と社会の不平等をなくしていく。医療、学校、地域、企業が一体となった岩見沢モデルを構築し、他地域へと広げる。

岩見沢市に、未来人材育成拠点（北海道大学サテライト）を新設し、地域フィールドを核とした新しい産学地域連携を進め、持続的に地域課題の解決、新しい地域産業創出をめざす。

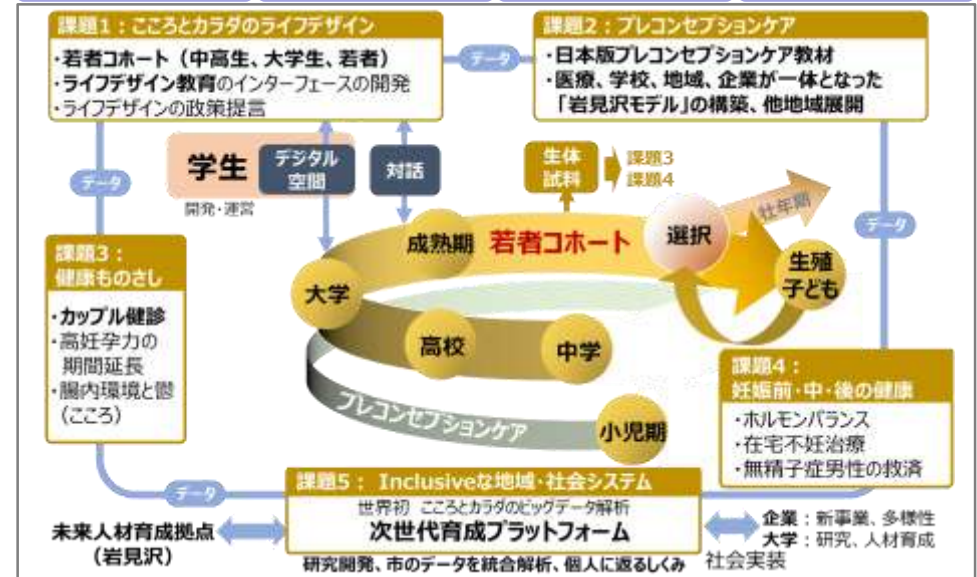
「こころとカラダのライフデザイン共創拠点」

「他者（ひと）とともに、自分らしく幸せに生きる社会」の実現

～こころとカラダの理解を通して、生きるための選択肢を増やす～

誰もが活躍できる地域社会の実現

結婚・出産・子育ての希望が叶い、誰もが活躍できる地域社会	安心して暮らせる地域 新しい時代の流れを力にする	経済を支える 人材を育て活かす 安定した雇用の創出	新しいひとの流れをつくる
------------------------------	-----------------------------	---------------------------------	--------------



2021年10月21日  
プラチナ大賞運営委員会

## 第9回プラチナ大賞 最終審査結果発表(速報)

2021年10月21日、プラチナ構想ネットワーク(会長:小宮山宏)とプラチナ大賞運営委員会(委員長:増田寛也)は、「第9回プラチナ大賞 最終審査発表会・表彰式」を実施しました。

そして、プラチナ大賞審査委員会(審査委員長:武内和彦)の審査の結果、全59件の応募の中から、以下のとおり賞を決定したのでお知らせします。

賞名	取り組み名称	団体名称
<b>大賞</b> 総務大臣賞	日本で一番母子にやさしい、市民が主役のまちづくり:日本初の健康経営都市岩見沢市との挑戦~新公共・新産業エコシステムを構築し、更なる持続的な進化、そして他地域展開~	国立大学法人 北海道大学COI拠点、岩見沢市(北海道)
<b>大賞</b> 経済産業大臣賞	森林信託事業	三井住友信託銀行株式会社
<b>優秀賞</b> 全員参加の環境・社会再生賞	地域協働で「水の都・三島」の環境資源を再生・「水と緑のネットワーク」創造事業	特定非営利活動法人グラウンドワーク三島
<b>優秀賞</b> グリーン技術革新賞	生分解性樹脂BioPBSと地域資源を用いた循環型社会の構築	株式会社三菱ケミカルホールディングス、三菱ケミカル株式会社
<b>優秀賞</b> 新時代のファイナンス賞	ブレンドファイナンス手法を用いた共感に基づくリスクマネーの調達~第三セクター鉄道会社「しなの鉄道」の車両更新と地域経済活性化のためのインパクト投資の取り組み	ミュージックセキュリティーズ株式会社
<b>優秀賞</b> ナイスマッチング賞	自由な外出を支える交通医療プラットフォーム「ドコケア」	ケアプロ株式会社
<b>優秀賞</b> 新型コロナ対策賞	自分で作れるIoT ifLink を活用した新型コロナ対策ソリューション	東芝デジタルソリューションズ株式会社、株式会社東芝、一般社団法人ifLink オープンコミュニティ
<b>優秀賞</b> 森林資源循環活用賞	日本の森林資源循環と地域活性化を実現する2MW 地域密着型バイオマス発電の事業化	清水建設株式会社、信州ウッドパーク株式会社、信州ウッドチップ株式会社
<b>優秀賞</b> ウェルビーイング賞	自然環境での生産性向上を提案する「憩うまちこうみ」のセラピープログラム	憩うまちこうみ協議会、小海町(長野県)
<b>優秀賞</b> CASEチャレンジ賞	次世代自動車センター浜松による輸送用機器関連の地域中小企業に対する支援事業~産業界と連携した支援体制の構築と、実践的な支援事業の展開~	浜松市(静岡県)、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構、静岡県
<b>優秀賞</b> DXチャレンジ賞	「スマートステーションflat(フラット)」 - 定型業務の集約と ICT 活用で【働き方改革】の推進へ -	埼玉県
<b>優秀賞</b> ワーケーション先達賞	都市部と地域の関係性を再構築する「日本型ワーケーション」モデル	和歌山県
<b>優秀賞</b> 未来の田舎賞	持続可能な未来の田舎をつくる、新たな地域の拠点「隼Lab.(はやぶさらボ)」	八頭町、株式会社シーセブンハヤブサ
<b>優秀賞</b> きらり生き生き賞	閉じこもり高齢者の社会参加と未来を担う子供の育成を目的とする「オンラインコミュニティ:イキテラ」の創生	吉崎市(長崎県)、一般社団法人 我見る,ゆえに我あり、未来こども工房合同会社
<b>優秀賞</b> インクルーシブ・アートビジネス賞	障がい者アートの商業化 ~「支援活動」から「事業活動」へ~	株式会社大分銀行

プラチナ大賞運営委員会事務局(プラチナ構想ネットワーク事務局内) 担当:高橋、伊藤

Tel: 03-6858-3546 Mail: pt-taishou@platinum-network.jp